



社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

平成5年12月28日(火)

第17号

発行

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより編集委員会

〒560 豊中市中塚2-28-7

☎(06)848-1000

地域に根ざして10年...

市社協法人取得十周年記念大会
十一月十三日(土) 豊中市社会福祉協議会が法人格を取得して十年目を迎えたことを記念して記念大会が盛大に開催されました。当日は、あいにくの雨でしたが、約1000名の方々が集まり、ボランティア



ボランティアグループを代表して「みちるべ」が代表受賞



今年の春先、突然主人が肝臓からの黄疸、糖尿病、そして胆石が胆嚢と胆管に一つずつ見つかり三か月あまり入院。病院の食事を嫌い、三食(朝八時、十二時、夕六時)を毎日自宅から運ぶ。実家の母もまた入退院をくりかえし、気持ちの休まらぬまま一日一日を必死で過ごしてまいりました。ボランティアとして登録しながら何も出来ず、自分の視野がみるみる狭くなり、社協から届くお便りに目をとす元氣もないまま私自身も体重八キロ減。名前だけのボランティアでは申し訳ないと退くことばかり考えていました。病院内では、老夫婦の通院する姿。両親のいない娘

声

皆さんの手術前の緊張からくる不安。真夜中も走り回っている看護婦さんの姿を目のあたりにしても何の手伝いも出来ない疲れきった自分を顧みて、健康の大切さを痛感。家族みんなが元気でつつがなく毎日を送ることができ、自分の心にゆとりがあつて始めて、ボランティアとして仲間と共に関わることの出来る喜びとありがたさを感じることが出来ました。明日のことは、わからないから、今日の一日の貴重な時間を大切に社協の登録ボランティアの一人として細く長く私の出来ることをお手伝いさせていただきます。と思っています。



豊中市社協

秋桜の咲く十月三十一日(日)万博公園で行われた大阪ボランティアフェスティバルに豊中から八十名のボランティアが参加しました。野外ステージでは、保育園児のかわいい鼓笛隊、なつかしいメロディを揃いの赤いベレー帽で声高く歌われた枚方のひとり暮らしの老人、ボランティアといっても3つの性格があります。「自発性」「福祉性」「無償性」この性格を充分把握され、自分自身の純粋な気持ちで取り組んでいただきたい。私にも障害の娘がおりますので、ボランティアには特に関心をもっています。幼少のときから

今年はやきとり・フランクフルト

ボランティアレポーター訪問記



神戸市がいろいろとユニークな事業を展開していることは、うわさに知られています。今回は、老人介護者家族の会のリフレッシュ事業で神戸のしあわせの村に同行して、この四月よりオープンしている「たんぼの家」をレポートします。この「福祉機器総合ホール」は目を見張るばかり

でした。福祉機器や介護用品を実際に「見て、触って、試して、体験して」その上で建築家や理学療法士の先生方に相談に応じてもらえます。中でも、「モデル住宅コーナー」では車イスを利用していても安心して生活できる設備がすべて整えられています。玄関を入るとポタリ一つで床がもち上がり、廊下との段差が解消されたり、階段昇降機、ホームエレベーター、上下可動式の入浴室等最新の機器が揃えられたモデル住宅です。費用の点では、かなり問題も感じますが、豊中市でも住宅改造成果事業が始まりましたので、寝たきりをつくらない住宅環境を考える上でぜひこのような施設があればと思います。(T・T・)

昨年夏より「ボランティアセンターだより」の編集委員になり、一年あまり、南塚塚公民館の「広報紙」担当の経験を生かし切磋琢磨してまいります。単に、ボランティアといっても3つの性格があります。「自発性」「福祉性」「無償性」この性格を充分把握され、自分自身の純粋な気持ちで取り組んでいただきたい。私にも障害の娘がおりますので、ボランティアには特に関心をもっています。幼少のときから

ボランティアの方たちには随分お世話になっていました。今は、大きくなったこともあり、あまりボランティアの方たちとは接しませんが、十五年前ぐらい前になりますが、「豊中市身

アの方々の熱心な奉仕が伝わってきます。「世の中で一番尊いことは人のために奉仕して決して恩にきせないことです。」この言葉を大事に私も力が技が人のために役立つ機会



(O・S・)

ボランティアの中長期的な振興方策について(意見具申)まとまる

いつでも・どこでも・誰でも・誰でも・
気軽に・楽しくボランティア

国民の二人に一人をボランティアに?

平成五年七月二十九日に中央社会福祉審議会地域福祉専門分働会が出した「ボランティア活動の中長期的な振興方策について(意見具申)」は国民の二人に一人をボランティアにするという厚生省の告示を受けてより具体的な指針として福祉現場に大きな波紋を投げかけている。

そこで、今回は、その中の柱をもとにボランティアアッてなんだろうと改めて考えてみることにする。

ボランティアの今日の意義

*活動の互酬性(受ける側は援助をボランティアは生き甲斐等を得る)固定的に与えるばかりではなく誰でも参加できるもの

日通

1, 国民の二人に一人をボランティアに...
2, いつでも・どこでも・誰でも・気軽にそして楽しくできるボランティア

重点課題

1, 福祉教育・啓発・社会的評価
*福祉協力校に福祉教育担当職員の配置

川柳コーナー

このコーナーは、ボランティアをテーマに編集委員に募りました

ボランティア

社協へ嫁げと夫が言い

単位取る 為だけ

わがままボランティア

ボランティア

されてる私もボランティア

ボランティア

家事は 二の次 三の次

ボランティア

家の掃除は 主人まかせ

ボランティア

年ごとに 化粧の濃くなるボランティア

ボランティア

我が心知るよいチャンス

ボランティア

手助けを

世の人は 自己満足と冷たい目

ボランティア

第2回 豊中

ボランティアフェスティバルのご案内

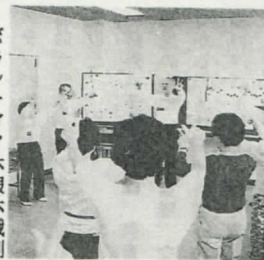
日時 平成6年2月27日(日)

10時30分から15時

場所 庄内ローズ文化ホール

内容 ・パネル展示
・ボランティアショップ
・ステージ発表

主催 豊中市社協V団体連絡会
豊中市社会福祉協議会



ボランティア活動の様子

*ボランティア休暇や休業制度の普及
*ボランティア活動マニアルづくり
*活動のための条件整備
*ボランティア活動マニアルづくり
3, ネットワーク体制の整備とこれを支える推進者の育成
*ボランティアセンターの機能強化
*ボランティアコーディネーター等の計画的な養成
4, 企業・労働組合の社会貢献活動
*多様な活動メニューの開発提供
*コーディネーターの養成と研修機会の提供

6, 社会福祉施設・社会福祉協議会の役割
(社会福祉施設の役割)
ボランティアの積極的受け入れ
(社会福祉協議会の役割)
ボランティアセンターの積極的整備
7, 活動基盤の整備と支援
*基幹部分は公費助成で
*独自部分は地方公共団体の支援で

これらの骨格で幅広く詳細に書かれているものに対して次記のとおり意見もだされています。

ボランティア

老人保健福祉計画策定について懇談会

明日はわが身... 安心して年を重ねるために

十二月二十二日 豊中市
高齢福祉課の辻田課長を囲んで市社協登録ボランティアグループのリーダーが懇談会を開催しました。

超高齢化社会到来を見越して、国はゴールドプランをたて平成十一年度までの目標を発表しました。

表1 豊中市主なる施策現状と計画案

施策名	平成4年現在	平成11年目標
ヘルパー	87人	280人
デイサービス	4カ所	18カ所
ショートステイ	20床	162床
機能訓練	2カ所	6カ所
介護支援センター	1カ所	12カ所
特別養護老人ホーム	100床	700床
老人保健施設	なし	540床

ボランティアは国から強制されて行なうものではない。楽しいことだけがボランティアではない。ボランティアの評価がだれがするの(画一化の不安)

住民参加型サービス(有償福祉活動)はボランティア活動なの

施設のボランティアの受け入れ体制
社会福祉協議会は現状で市民の二人に一人の生き甲斐作りを応援できるのか等さまざまな意見が出されています。

あなたはこのことをどのように考えますか。

ボランティア

豊中市でも、「高齢者の健康と福祉に関する調査」を実施。それをうけてこの度、行政案がまとまりました。

その概要はつぎのとおりです。(表1参照)
それを受けて、各グループリーダーが質疑や要望をいたしました。

平成十一年度までと云わずに現在介護中の方々に対して一刻も早く援助を進めて欲しい。

企業ボランティアの推進が云われている折、市役所の職員が率先してボランティア活動に参加して欲しい。

元氣な高齢者を対象にしたシルバーボランティアを積極的に育成して欲しい。

公立の施設もボランティアに対する理解を深めて積極的な受け入れをして欲しい。

ボランティアの広場

ボランティアグループ紹介
「ボランティアアッてなあに」ができました。

ボランティア手記やグループ紹介など内容も多彩です。

希望者は、社会福祉協議会ボランティアセンターまで(八四八)一〇〇〇



編集後記
ボランティアセンターだより十七号をお届けします。進学の為、職業としてのボランティア、ボランティアの休職世はボランティアボランティア... 厚生省あげてのボランティア振興策にボランティアの原点を考えさせられるこの頃です。こんな時勢を川柳でつづってみました。
皆様のセンターだよりに対するご意見ご要望をお待ちしています。(T・D・)